

南大東島のトンボ一資料

相坂 耕作

沖縄本島から東へ約390海里。太平洋の濃紺の海にポッカリと浮かぶ大東諸島のうち一番大きな島が南大東島である。かつて絶海の孤島とよばれ熱帯原生林がうっそうとした島へ、姫路市立水族館の増田修氏が本年(1995)6月に陸産巻貝の調査に行かれた。それを知った筆者は、是非トンボを採集してくれるよう依頼していた。このたび僅か1日だけの採集品ではあるが、筆者に寄託していただいたので記録しておきたい。

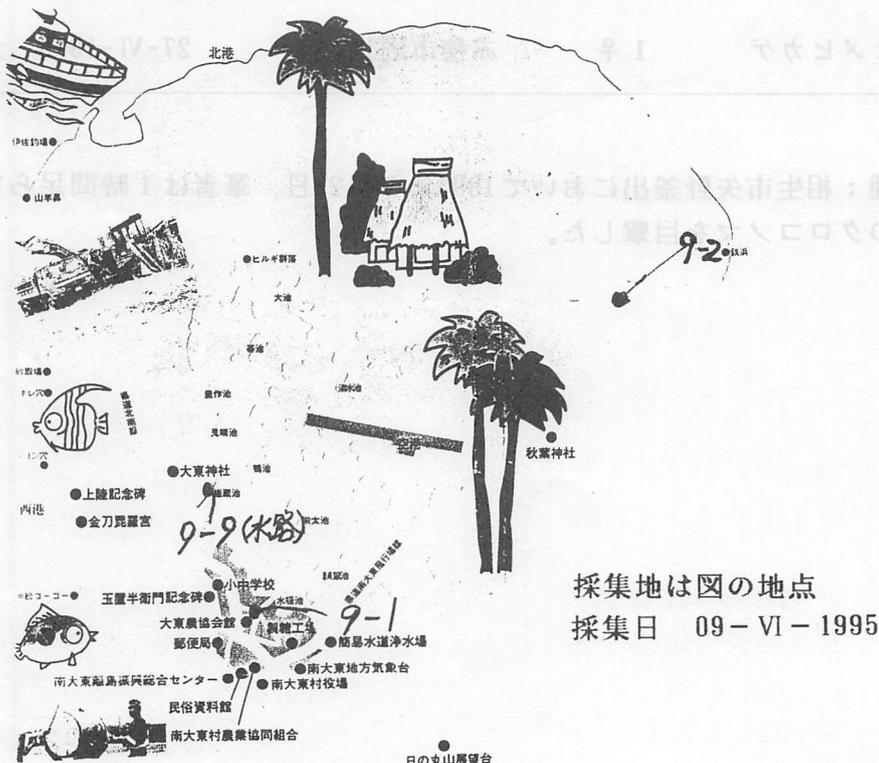
トンボ科

- アメイトトンボ *Tholymi tillarga* 3♂1♀ (9-9地点)
- オキナワチョウトンボ *Rhythemis variegata imperatrix* 1♂(9-9)1♀(9-2)
- ナツアカネ *Sympetrum darwinianum* 1♀ (9-9)
- アオビタイトンボ *Brachydiplax chalybea flavovittata* 1♀ (9-1)

イトトンボ科

- ムズイトトンボ *Cercion sexlineatum* 1♂ (9-9) 1♀ (9-2)
- リュウキュウベニイトトンボ *Ceriagrion latericiam* 1♀ (9-1)

尚、恵贈下さった増田修氏に深謝いたします。



採集地は図の地点
採集日 09-VI-1995